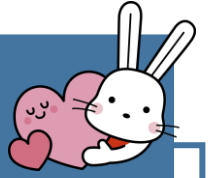




令和8年度 第1回

バリアフリー推進パートナーミーティング開催報告



新規事業「バリアフリースームアッププロジェクト（ZuP）」のプレ企画「ZuP取材」体験のほか、パートナー同士に加え、心のバリアフリー推進隊を交えながら、『事業者がバリアフリーに取り組む意義』について意見交換しました。

ワークショップ-ZuP取材体験-

パートナー注目の取組を表彰・共有する新規事業、「バリアフリースームアッププロジェクト（ZuP）」。
心のバリアフリー推進隊が、パートナーの取組を学生目線で取材する本事業のキックオフとして、「福島市のバリアフリーへの取組」について、市長へインタビューしました！



【絵かきの庭 菅野愛希 氏】にリアルタイムでグラフィックレコーディング※に記録していただき、閉会時に参加者へ配布しました！

福島市のバリアフリーの現状

パートナー登録 321 団体
1日のバリアフリー認知度 44.8%
具体的にどうすればいい？
全国(約16%)より高いけど、このままいいの？
誰にでもやさしいまちふくしまに向け、互いに学び、実践につなげる！

ZuP バリアフリースームアッププロジェクト
取組をグラフで公開
推進隊が、パートナーの取組のポスターセッションも
私にもできそう！
一緒に取り組みたい！

取組のきっかけは？

東京オリパラ 多様性の尊重を期に、バリアフリーをさらに推進!!
ハード 点字カーブ
ソフト パラスポーツ
心 ふくしマーケット
推進隊 など

バリアフリーの取組の良所、足りない所は？

44.8%の認知度
2人に1人は知らない...
まだ課題アリ!
321団体もパートナー!
このパワーをまち全体に伝わる形で広げたい!!

1日のバリアフリーの価値は？

相手の立場に立ち、行動する。
誰もが できること!
難しい考えない! 特別なことじゃない。
自然と互いを思いやり行動できる
あたたかなまちへ
考えるより、行動してみよう!
ともに前へ、みなさんの力をかしてください!

ZuP バリアフリースームアッププロジェクト
in 第1回 バリアフリー推進パートナーミーティング

2026.7.14(木) @ 福島市市民センター
発行: 福島市共生社会推進課 © グラフィ: 絵かきの庭

取材レポート
No. 0

馬場 雄基
福島市長

※グラフィックレコーディング

図やイラストを用いて視覚的に整理する記録方法

【ZuP】の詳細は下記QRコードからご覧いただけます！



▶ 福島市HP

ワークショップ -企業価値向上とDEI・心のバリアフリーで求められる企業へ-

事業者（団体）が抱える「悩み」を話し合い、「人材」に関する悩みに焦点をあてて、解決に向けたアイデアを推進隊による学生の視点を交えながら、意見交換しました。



【事業所内で抱える人材に関する悩み】

- ・人材不足（就職希望者が少なく、離職率が高い）
- ・従業員の高齢化

【人材に関する悩み解消のアイデア】

推 安心して自分の考えを提案できる環境で、提案を形にしていけることにやりがいを感じる。



PT 職員同士が楽しんでふれあえる場づくり、雰囲気作り



まとめ

従業員の「能力」や「特性」を最大限に引きだし、企業価値の向上が求められていること、その源泉として、DEIが注目されていること、その具体的な取組こそが心のバリアフリーとなることをミーティング内で共有しました。

2

発見★ユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザインはどこにある？～家の中編②～



正解は2個！！

ヒント) ①手をかざすだけで...
②右利き・左利き

答え) 紙面を逆さにしてみよう！

①タッチレスな蛇口
②左右対称なおたま

ここフリ第18号は
令和9年2月頃発行予定！

バックナンバーは
こちら⇒

